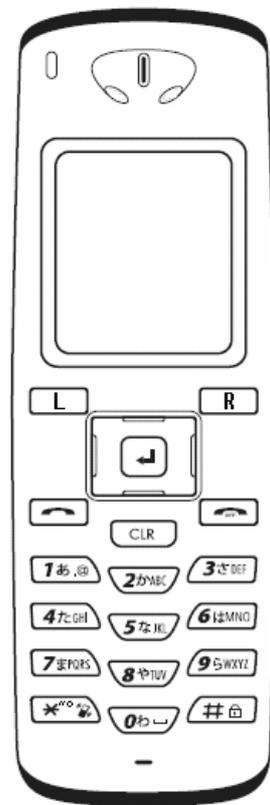


ひかりパーソナルフォン WI 100HC 詳細取扱説明書

このたびは、ひかりパーソナルフォンをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用前に、この「詳細取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。

お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



目次

目次	2
1章 基本設定	1-1
基本設定メニュー	1-2
情報表示	1-3
機器設定	1-6
番号設定	1-7
2章 保守	2-1
保守メニュー	2-2
ネットワーク検索	2-3
Pingテスト	2-5
ネットワーク接続	2-6
ログ表示	2-7
3章 管理者設定	3-1
管理者メニュー	3-2
ネットワーク	3-3
ネットワーク	3-3
基本情報	3-4
無線LAN	3-5
暗号化	3-6
モードに“WEP”を選択した場合	3-6
モードに“WPA-PSK”を選択した場合	3-7
TCP/IP	3-8
SIP	3-9
ユーザアカウント	3-9
サーバ	3-10
パスワード	3-11
管理者パスワード	3-11
パスワードリセット	3-12
バージョンアップ	3-13
オンラインのバージョンアップ	3-13
オフラインのバージョンアップ	3-15
WEBサーバ	3-16
初期化	3-17
パスワードを忘れた場合の対処法	3-18
管理者パスワードを忘れた場合	3-18
パスワード使用によるキーロック設定中にパスワードを忘れた場合	3-20

目次

4章 初期設定ツール	4-1
概要	4-2
使用方法	4-2
電話帳	4-3
電話帳の保存	4-3
電話帳の送信	4-4
電話帳の転送	4-6
設定	4-8
初期設定	4-8
内線番号設定	4-10
5章 Web設定	5-1
ひかりパーソナルフォン Web設定	5-2
Web設定	5-2
アクセス制限	5-2
メイン	5-3
パスワード変更	5-4
電話帳	5-5
名前検索	5-6
電話番号検索	5-7
グループ検索	5-8
電話帳の編集・削除	5-9
電話帳の新規登録	5-10
グループの編集	5-11
電話帳のバックアップ	5-12
電話帳の復元	5-13
6章 付録	6-1
エラーメッセージ表示時の対処法	6-2
用語集	6-4
索引	6-6

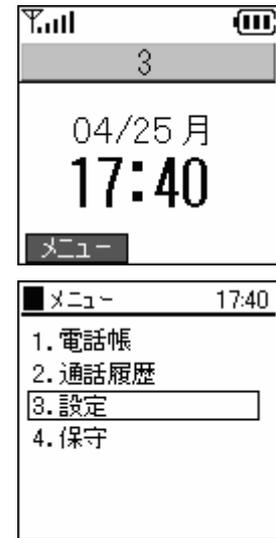
1章 基本設定

設定メニューを表示します。

1  キーを押してメニューを選択してください。

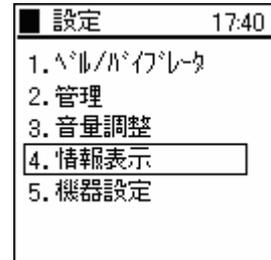


キーの▲▼キーで、“3. 設定”を選択し、
 キーで決定してください。

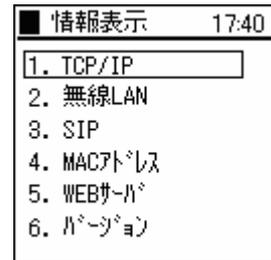


ネットワークの情報を確認することができます。

- 1 設定メニューより、
キーの▲▼キーで、“4. 情報表示”を選択し、
キーで決定してください。

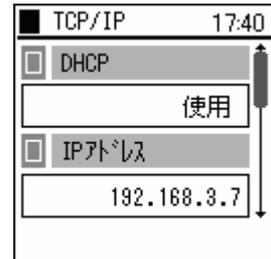


- 2 情報表示メニューより、
キーの▲▼キーで、“1. TCP/IP”を選択し、
キーで決定してください。



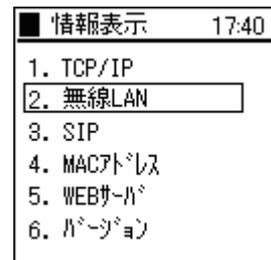
下記情報が表示されます。

DHCP
IPアドレス
サブネットマスク
デフォルトゲートウェイ
DNSサーバ1
DNSサーバ2



 **お知らせ** 無線ネットワークに接続できない場合、「ネットワーク未接続」と表示されます。

- 3 情報表示メニューより、
キーの▲▼キーで、“2. 無線LAN”を選択し、
キーで決定してください。

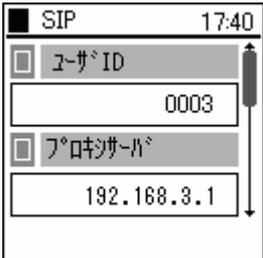
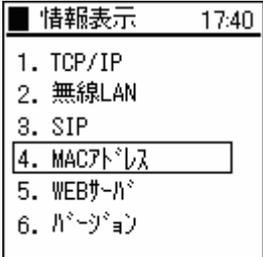
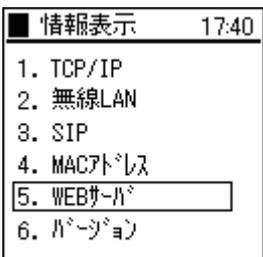
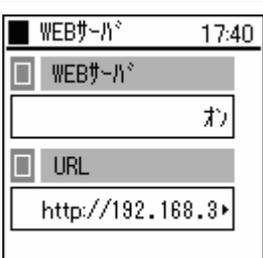


下記情報が表示されます。

プロファイル名
SSID
シグナル (dBm)
モード
チャンネル
MACアドレス
ビーコン間隔
暗号化

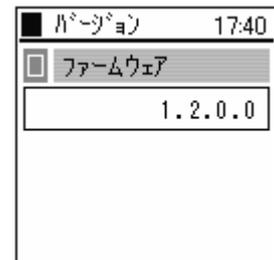
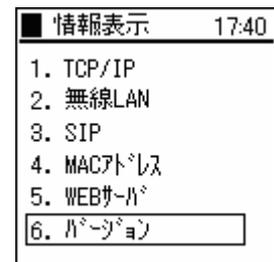


 **お知らせ** 無線ネットワークに接続できない場合、「ネットワーク未接続」と表示されます。

<p>4 情報表示メニューより、 キーの▲▼キーで、“3. SIP”を選択し、 キーで決定してください。</p> <p>下記情報が表示されます。</p> <p>ユーザID プロキシサーバ レジスタサーバ</p>	 
<p>5 情報表示メニューより、 キーの▲▼キーで、“4. MACアドレス”を選択し、 キーで決定してください。</p> <p>本商品のMACアドレスが表示されます。</p>	 
<p>6 情報表示メニューより、 キーの▲▼キーで、“5. WEBサーバ”を選択し、 キーで決定してください。</p> <p>下記情報が表示されます。</p> <p>WEBサーバ URL</p>	 

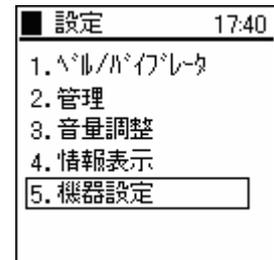
- 7 情報表示メニューより、
キーの▲▼キーで、“6. バージョン”を選択し、
キーで決定してください。

ファームウェアのバージョンが表示されます。



本商品の各種設定を行います。

- 1 設定メニューより、
キーの▲▼キーで、“5. 機器設定”を選択し、
キーで決定してください。



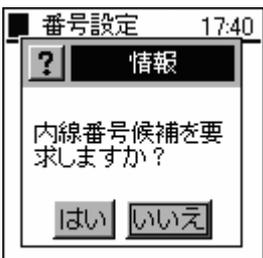
番号設定

内線番号の設定を行います。



お願い 内線番号は「初期設定ツール」で設定しますので、通常は使用しないでください。

<p>1</p>	<p>機器設定メニューより、 キーの▲▼キーで、“4. 番号設定”を選択し、 キーを押してください。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■ 機器設定 17:40</p> <p>1. 時計</p> <p>2. コントラスト</p> <p>3. 発信者番号</p> <p style="border: 1px solid black;">4. 番号設定</p> <p>5. ユーザーデータ削除</p> </div>
<p>2</p>	<p>内線番号を直接指定する場合は、 キーの▲▼キーで、“1. 内線番号指定”を選択し、 キーを押してください。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■ 番号設定 17:40</p> <p style="border: 1px solid black;">1. 内線番号指定</p> <p>2. 内線番号選択</p> </div>
<p>3</p>	<p>任意の内線番号を入力してください。 最後に、キーで保存してください。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■ 番号設定 17:40</p> <p>1. 内線番号指定</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">  内線番号指定 <input style="width: 100px; height: 20px;" type="text"/> </div> </div>
<p>4</p>	<p>内線番号を候補の中から選択する場合は、 キーの▲▼キーで、“2. 内線番号選択”を選択し、 キーを押してください。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■ 番号設定 17:40</p> <p>1. 内線番号指定</p> <p style="border: 1px solid black;">2. 内線番号選択</p> </div>

5	 キーの◀▶キーで、“はい”を選択し、  キーで決定してください。	
6	内線番号の候補が表示されますので、候補の中から  キーの▲▼キーで、内線番号を選択してください。 最後に、  キーを押して選択してください。	



お知らせ

ご使用になっているひかり電話対応機器の設定により、内線番号の表示、設定できる内線番号、表示される内線候補の数が説明図と異なる場合があります。詳しくは、ご使用のひかり電話対応機器の「取扱説明書」を参照してください。

2章 保守

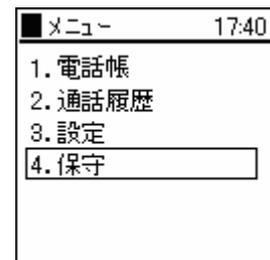
保守メニュー

ネットワークに関する設定を確認することができます。

1  キーを押してメニューを選択してください。

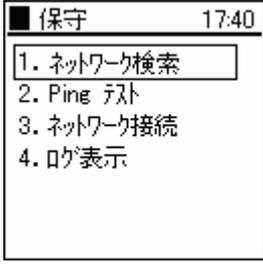


キーの▲▼キーで、“4. 保守”を選択し、
 キーで決定してください。



ネットワーク検索

検知した電波情報を表示できます。

- | | |
|---|---|
| <p>1 保守メニューより、
 キーの▲▼キーで、“1. ネットワーク検索”を選択し、
 キーで決定してください。</p> |  |
| <p>2 検索中を表すメッセージが表示されます。</p> <p>検出したアクセスポイントのSSIDが表示されます。詳細な情報を見たい場合、
 キーの▲▼キーでSSIDを選択し、
 キーを押してください。</p> <p> お知らせ ANY接続拒否で設定されているアクセスポイントは、検出結果一覧には表示されません。検出したアクセスポイントに暗号化がかけられている場合は、SSIDは網かけで表示されます。また、アクセスポイントは、最大20箇所まで表示できます。</p> | 
 |
| <p>3 下記情報が表示されます。</p> <p>シグナル(dBm)
 チャンネル
 暗号化
 MACアドレス(アクセスポイントのMACアドレス)
 モード
 ビーコン間隔</p> <p>キーを押すと、SSIDの一覧に戻ります。</p> |  |

ネットワーク検索

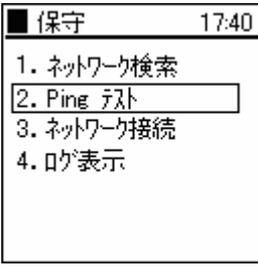
- 4 ネットワーク検索情報を更新するには、**L**キーを押して
“更新”を選択してください。

再度、ネットワーク検索を開始します。



Pingテスト

任意のIPアドレスに対して、Pingを実行することができます。

- | | | |
|---|---|---|
| 1 | 保守メニューより、
 キーの▲▼キーで、“2. Pingテスト”を選択し、
 キーで決定してください。 |  <p>■ 保守 17:40
1. ネットワーク検索
2. Ping テスト
3. ネットワーク接続
4. ログ表示</p> |
| 2 | Pingを実行したいIPアドレスを入力し、  キーを押してください。 |  <p>■ 保守 17:40
1. ネットワーク検索
Ping テスト
192.168.3 .1</p> |
| 3 | Pingの実行結果が表示されます。

recv : Pingの応答を示します。
後ろの数字は応答時間（秒）を表します。

time out : Pingに応答していないことを示します。 |  <p>■ 保守 17:40
<ping 192.168.3.1>
recv 0.102</p> |

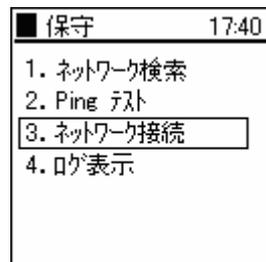
ネットワーク接続

ネットワークの再接続を行います。

1 保守メニューより、



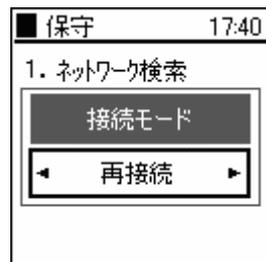
キーの▲▼キーで、“3. ネットワーク接続”を選択し、
◀キーで決定してください。



2

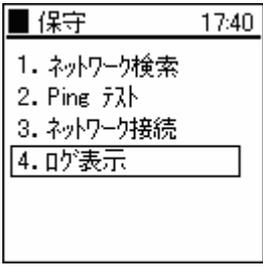
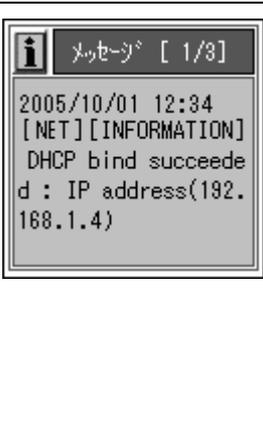


キーの◀▶キーを押して“再接続”または“切断”を選択し、
◀キーで決定してください。



ログ表示

ログの詳細情報を表示します。

- | | | |
|---|---|--|
| 1 | <p>保守メニューより、
 キーの▲▼キーで、“4. ログ表示”を選択し、
 キーで決定してください。</p> |  |
| 2 | <p>ログの一覧が表示されます。</p> |  |
| 3 | <p>詳細な情報が見たい場合、
 キーの▲▼キーで、ログを選択し、キーを押してください。</p> <p>キーの◀キーで現表示の1件前、▶キーで1件後のログを表示することができます。</p> |  |



お知らせ

ログは最大500件まで登録されます。500件を超えると、古いものから順に削除されます。

ログ表示

- 4 ログを削除する場合は、
キーを押して“全件削除”を選択してください。

キーの◀▶キーで“はい”を選択し、キーを押してください。

ログを全て削除します。

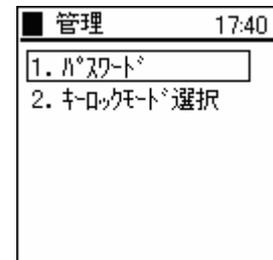
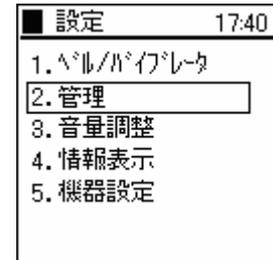
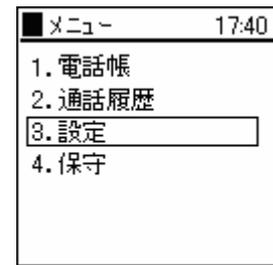


3章 管理者設定

管理者メニュー

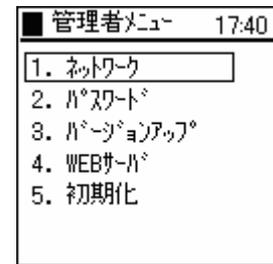
電話を利用する上で必要な設定を行います。管理者メニューは管理者のみが設定可能です。

- 1  キーを押してメニューを選択します。
-  キーの▲▼キーで、“3. 設定”を選択し、
 キーで決定してください。
- 設定メニューより、
 キーの▲▼キーで、“2. 管理”を選択し、
 キーで決定してください。
- 管理メニューより、
 キーの▲▼キーで、“1. パスワード”を選択し、
 キーで決定してください。
- “1. パスワード”を選択すると、現在のパスワードを求められます。管理者パスワードを入力してください。初期値は000000(ゼロ6つ)です。
 キーで決定してください。



ネットワークに関する設定を行います。

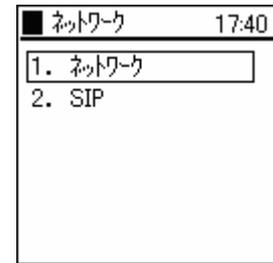
- 1 管理者メニューより、
キーの▲▼キーで、“1. ネットワーク”を選択し、
キーで決定してください。



ネットワーク

接続するネットワーク形態に合わせた設定、及び、その設定情報を確認できます。

- 1 ネットワークメニューより、
キーの▲▼キーで、“1. ネットワーク”を選択し、
キーで決定してください。



Config1(プロファイル名)が表示されるので、キーを押してください。



基本情報

- | | | |
|---|---|--|
| 1 | <p>Config1(プロファイル名)メニューより、
キーの▲▼キーで、“1. 基本情報”を選択し、
キーで決定してください。</p> |  <p>■ Config1 17:40
1. 基本情報
2. 無線LAN
3. 暗号化
4. TCP/IP</p> |
| 2 | <p>“プロファイル名”を編集する場合は、キーを用いて“編集”を選択してください。</p> <p>編集が完了したら、キーで保存してください。</p> |  <p>■ 基本情報 17:40
□ プロファイル名
Config1

編集</p> |

無線LAN

アクセスポイントを識別するSSIDを設定することができます。

- | | | |
|---|--|---|
| 1 | <p>Config1(プロファイル名)メニューより、
キーの▲▼キーで、“2. 無線LAN”を選択し、
キーで決定してください。</p> |  <p>■ Config1 17:40
1. 基本情報
2. 無線LAN
3. 暗号化
4. TCP/IP</p> |
| 2 | <p>キーを用いて“編集”を選択します。
接続する無線LANのSSIDの値を入力してください。
最後に、キーで保存してください。</p> |  <p>■ 無線LAN 17:40
 SSID
123

編集</p> |

データの漏洩を防ぐために暗号化設定の使用を強く推奨します。

暗号化

暗号化に関する設定です。本商品は、WEP(64/128ビット)、WPA-PSK(TKIP)による暗号化をサポートします。

1 Config1(プロファイル名)メニューより、
キーの▲▼キーで、“3. 暗号化”を選択し、
キーで決定してください。



2 キーを用いて“編集”を選択します。

“モード”は、キーの◀▶キーを使用して、“不使用”、“WEP”または“WPA-PSK”を選択してください。

モード	説明
WEP	ひかり電話対応機器と本商品の両方に設定されたWEPキーにより、無線通信のデータを暗号化する方式のことで、セキュリティの有効な手段とされています。(ただし、WPA-PSK(TKIP)の方がより強固な暗号化方式とされています。)
WPA-PSK	ひかり電話対応機器と本商品の両方に設定された事前共有キーをもとに無線通信のデータを暗号化する方式です。暗号化キーを定期的に自動更新するため、強固なセキュリティを実現できます。




モードに“WEP”を選択した場合

1 “暗号化ビット長”と“デフォルト送信キー”を選択します。ひかり電話対応機器で設定されている値と同じものを選択してください。

“暗号化ビット長”は、キーの◀▶キーを使用して、“64ビット”または“128ビット”を選択してください。

 **お知らせ** “暗号化ビット長”はビット数が大きいほど、セキュリティ強度が高くなります。

“デフォルト送信キー”は、キーの◀▶キーを使用して、“1”、“2”、“3”、“4”のいずれかを選択してください。




- 2 “WEPキー”は、ひかり電話対応機器で設定されている値と同じものを入力してください。(例：ひかり電話対応機器でWEPキー-1に値が設定されている場合、本商品でもWEPキー-1の項目に同じ値を入力します)

WEPキーは16進または英数形式で入力します。(下記対応表参照)

 **お知らせ** 16進で入力する場合、入力値を変更するときは上書きしてください。入力したすべてのWEPキーを削除するときは、 キーを1秒以上押してください。

英数形式で入力する場合、半角英数字および記号(「空白」「;(セミコロン)」「"(ダブルクォーテーション)」を除く)で入力してください。英数形式で対応していないものに関しましては、すべて「?(クエスチョン)」で表示されます。



暗号化ビット長	16進 (0~9、a~f)	英数
128ビット	26文字	13文字
入力例	31:31:31:31:31:31:31:31:31:31:31:31:31:31:31:31	11111111111111
64ビット	10文字	5文字
入力例	31:31:31:31:31	11111

最後に、キーで決定してください。

16進と英数の対応表

16進	英数												
21	!	32	2	43	C	53	S	63	c	73	s		
23	#	33	3	44	D	54	T	64	d	74	t		
24	\$	34	4	45	E	55	U	65	e	75	u		
25	%	35	5	46	F	56	V	66	f	76	v		
26	&	36	6	47	G	57	W	67	g	77	w		
27	'	37	7	48	H	58	X	68	h	78	x		
28	(38	8	49	I	59	Y	69	i	79	y		
29)	39	9	4a	J	5a	Z	6a	j	7a	z		
2a	*	3a	:	4b	K	5b	[6b	k	7b	{		
2b	+	3c	<	4c	L	5c	¥	6c	l	7c			
2c	,	3d	=	4d	M	5d]	6d	m	7d	}		
2d	-	3e	>	4e	N	5e	^	6e	n	7e	~		
2e	.	3f	?	4f	O	5f	_	6f	o				
2f	/	40	@	50	P	60	`	70	p				
30	0	41	A	51	Q	61	a	71	q				
31	1	42	B	52	R	62	b	72	r				

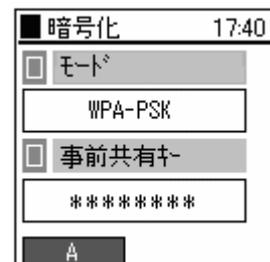
モードに“WPA-PSK”を選択した場合

- 1 “事前共有キー”を選択します。ひかり電話対応機器で設定されている値と同じものを入力してください。

最後に、キーで保存してください。

 **お知らせ** “事前共有キー”には半角英数字を使用し、8文字以上63文字以下で入力してください。

入力した事前共有キーを元にして、一定時間ごとにキーが新しいものに自動で変更されるため、WEPよりも安全性が高くなります。



TCP/IP

DHCP、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバの設定を行うことができます。

1  Config1(プロファイル名)メニューより、
キーの▲▼キーで、“4. TCP/IP”を選択し、
キーで決定してください。



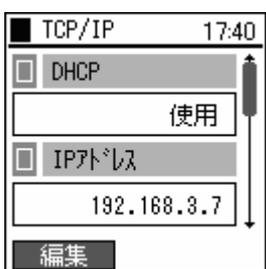
2 キーを用いて“編集”を選択します。

“DHCP”は キーの◀▶キーを使用して、“使用”または“不使用”を選択してください。
手動でIPアドレスを設定する場合は、DHCPを“不使用”に設定し、以下の項目に値を入力してください。

IPアドレス：本商品のIPアドレス
サブネットマスク：サブネットマスクの値
デフォルトゲートウェイ：デフォルトゲートウェイのIPアドレス
DNSサーバ1：プライマリDNSのIPアドレス
DNSサーバ2：セカンダリDNSのIPアドレス

最後に、キーで決定してください。

 **お知らせ** “DHCP”を“使用”に設定した場合は、他の値を設定することはできません。



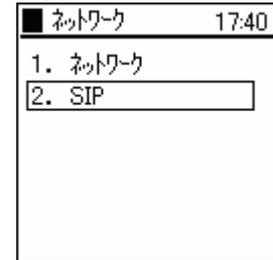
 **お知らせ** IPアドレスの変更を手動で行うと、本商品のディスプレイに“未登録”と表示され、ご利用いただけなくなる場合があります。 キーを押し、内線登録を行ってください。

SIP

STOP **お願い** SIPの設定は「初期設定ツール」で設定しますので、通常は使用しないでください。

SIPの設定を行うことができます。

- 1 ネットワークメニューより、
キーの▲▼キーで、“2. SIP”を選択し、
キーで決定してください。

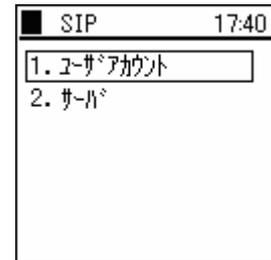


■ ネットワーク 17:40
1. ネットワーク
2. SIP

ユーザアカウント

内線電話番号、ユーザID、ユーザパスワードの設定を行います。

- 1 SIPメニューより、“1. ユーザアカウント”を選択し、
キーで決定してください。



■ SIP 17:40
1. ユーザアカウント
2. サブ

- 2 キーを用いて“編集”を選択します。

電話番号：本商品に設定するIP電話サービスの内線電話番号を入力します。

ユーザID：ひかり電話対応機器に設定されているユーザIDを入力します。

ユーザパスワード：ひかり電話対応機器に設定されているパスワードを入力します。

最後に、キーで保存してください。



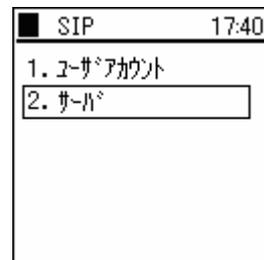
■ ユーザアカウント 17:40

編集

サーバ

サーバに関する設定を行います。

- 1 SIPメニューより、
キーの▲▼キーで、“2.サーバ”を選択し、
キーで決定してください。



- 2 キーを用いて“編集”を選択します。
以下の項目に値を入力してください。

SIPドメイン
プロキシサーバ1
レジスタサーバ1

最後に、キーで保存してください。



パスワード

管理者パスワードの変更及びパスワードリセットの設定を行います。

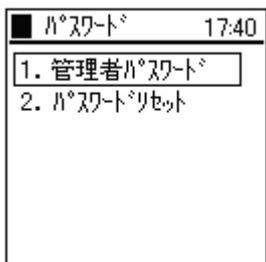
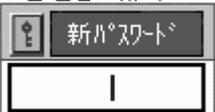
<p>1 管理者メニューより、 キーの▲▼キーで、“2. パスワード”を選択し、 キーで決定してください。</p>	 <p>■ 管理者メニュー 17:40 1. ネットワーク 2. パスワード 3. パーティションアップ 4. WEBサーバ 5. 初期化</p>
---	--

管理者パスワード

STOP **お願い** 管理者パスワードをお忘れの場合は、初期化用パスワードによる初期化を行ってください。

参照 P3-18 管理者パスワードを忘れた場合

管理者パスワードの設定を行います。

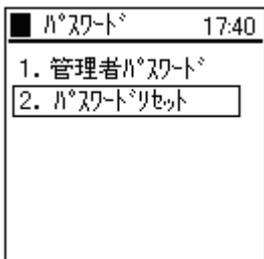
<p>1 パスワードメニューより、 キーの▲▼キーで、“1. 管理者パスワード”を選択し、 キーで決定してください。</p>	 <p>■ パスワード 17:40 1. 管理者パスワード 2. パスワードリセット</p>
<p>2 “1. 管理者パスワード”を選択すると、現在のパスワードを求められます。管理者パスワードを入力してください。 初期値は000000(ゼロ6つ)です。 キーで決定してください。</p>	 <p>■ パスワード 17:40 1. 管理者パスワード 2. </p>
<p>3 正しいパスワードが入力されると、新しいパスワードの入力を求められます。 新しいパスワードを入力し、キーで決定してください。</p> <p>お知らせ パスワードには数字(0~9)を使用し、5文字以上7文字以下で入力してください。</p>	 <p>■ パスワード 17:40 1. 管理者パスワード 2. </p>

パスワード

4	<p>確認のため、もう一度新しいパスワードの入力を求められます。</p> <p>新しいパスワードを入力し、キーで決定してください。</p>	 <p>パスワード入力画面のスクリーンショット。タイトル「パスワード 17:40」。メニュー項目「1. 管理者パスワード」の下に「再入力」というボタンがあり、その下にパスワード入力欄がある。</p>
5	<p>パスワード変更が完了し、パスワードメニューに戻ります。</p>	 <p>パスワード変更完了画面のスクリーンショット。タイトル「パスワード 17:40」。メニュー項目「1. 管理者パスワード」の下に「情報表示」というボタンがあり、その下に「変更しました」というメッセージが表示されている。</p>

パスワードリセット

パスワードのリセットを行います。

1	<p>パスワードメニューより、 キーの▲▼キーで、“2. パスワードリセット”を選択し、キーで決定してください。</p>	 <p>パスワードメニュー画面のスクリーンショット。タイトル「パスワード 17:40」。メニュー項目「1. 管理者パスワード」の下に「2. パスワードリセット」という項目がある。</p>
2	<p>キーの◀▶キーで“はい”または“いいえ”を選択し、 キーで決定してください。</p> <p> お知らせ パスワードをリセットすると初期値の0000(ゼロ4つ)に戻ります。</p>	 <p>パスワードリセット確認画面のスクリーンショット。タイトル「パスワード 17:40」。メニュー項目「1. ?」の下に「注意」というボタンがあり、その下に「パスワードをリセットしますか？」というメッセージと「はい」「いいえ」という2つのボタンがある。</p>
3	<p>“はい”を選択すると、パスワードリセットが開始されます。 リセットが完了すると、パスワードメニューに戻ります。</p>	 <p>パスワードリセット完了画面のスクリーンショット。タイトル「パスワード 17:40」。メニュー項目「1. 情報表示」の下に「パスワードがリセットされました。」というメッセージが表示されている。</p>

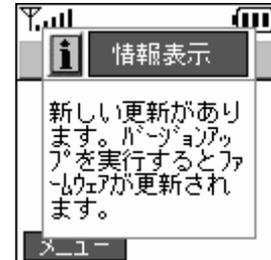
オンラインのバージョンアップ



お知らせ

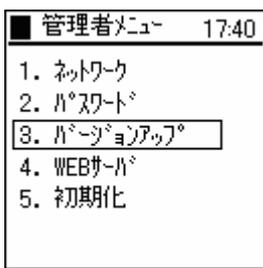
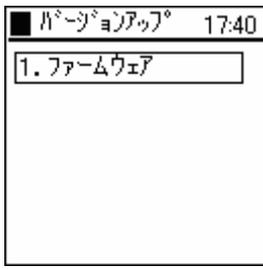
本商品にはバージョンアップお知らせ機能があります。アップデートサーバに定期的にアクセスし、アップデートが必要な場合、本商品にその旨を通知するメッセージ(右図)が表示されます。

ひかり電話対応機器がインターネットに接続していない場合は、バージョンアップお知らせ機能はご使用になれません。ファームウェア更新情報の有無は、パソコンから随時ご確認ください。なお、ファームウェアの更新がある場合は、最新ファームウェアをダウンロードしていただき、オフラインのバージョンアップを行ってください。



参照 P3-15 オフラインのバージョンアップ

ファームウェアをオンラインでバージョンアップすることができます。

<p>1</p>	<p>管理者メニューより、 キーの▲▼キーで、“3. バージョンアップ”を選択し、 キーで決定してください。</p>	
<p>2</p>	<p>“1. ファームウェア”をキーで決定してください。</p>	
<p>3</p>	<p>キーの◀▶キーで“はい”または“いいえ”を選択し、キーで決定してください。</p>	

バージョンアップ

4 新しい更新があるかどうかの確認が行われます。



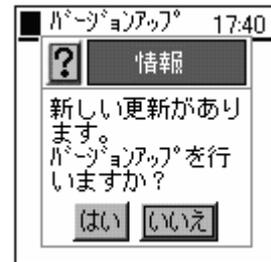
新しい更新がある場合は、右図のメッセージが表示されますので、



キーの◀▶キーで“はい”または“いいえ”を選択し、



キーで決定してください。



 **お知らせ** 新しい更新がない場合、「新しい更新はありません。」というメッセージが表示されます。

5 “はい”を選択すると、バージョンアップが開始されます。

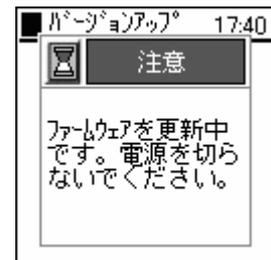


お願い

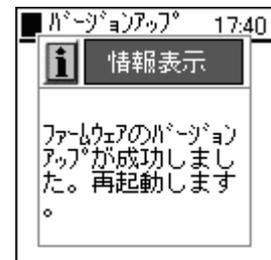
バージョンアップを行う際は、バッテリー残量が充分であることを確認してください。また、故障の原因となりますので、ファームウェア更新中に本商品の電源は切らないでください。

 **参照**

取扱説明書 P1-5 各部の名称と機能 ディスプレイ上のアイコン



バージョンアップが完了すると、自動的に再起動します。



お知らせ

バージョンアップに失敗した場合、「ファームウェアのバージョンアップに失敗しました。」というメッセージが表示されます。



お知らせ

バージョンアップ中は、発信または着信操作ができませんのでご注意ください。

オフラインのバージョンアップ

ファームウェアをオフラインでバージョンアップすることができます。新しいバージョンのファームウェアファイルは、当社ホームページからダウンロードできます。

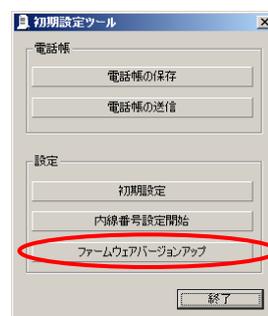
1 本商品とお使いのパソコンを付属のUSBケーブルで接続し、初期設定ツールを起動してください。

参照 P4-2 初期設定ツール使用方法



2 Alt + S キーを押し、“ファームウェアバージョンアップ”を表示させます。

「ファームウェアバージョンアップ」ボタンをクリックしてください。



3 バージョンアップしたいファームウェアファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックしてください。

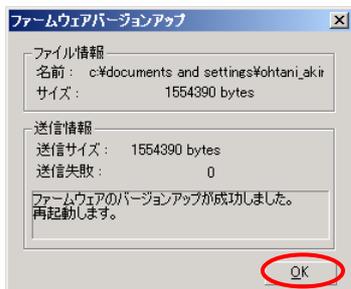
右図のメッセージが表示されます。バージョンアップを行う場合は、“はい”をクリックしてください。

バージョンアップが開始されます。バージョンアップが成功しましたら、「OK」ボタンをクリックしてください。本商品が再起動し、バージョンアップが完了します。

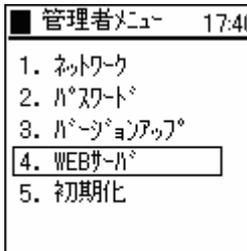
STOP お願い バージョンアップ完了までは十数分を要します。バージョンアップを行う際は、バッテリー残量が充分であることを確認してください。また、バージョンアップ中にUSBケーブルを抜いたり、本商品の電源を切ったりしないでください。故障の原因となります。

参照 取扱説明書 P1-5 各部の名称と機能 ディスプレイ上のアイコン

お知らせ バージョンアップに失敗した場合、「ファームウェアのバージョンアップに失敗しました。」というメッセージが表示されます。



ここでは、WEBサーバ機能をオン/オフすることができます。

- | | | |
|---|--|--|
| 1 | <p>管理者メニューより、
キーの▲▼キーで、“4. WEBサーバ”を選択し、
キーで決定してください。</p> |  <p>管理者メニュー 17:40</p> <ol style="list-style-type: none">1. ネットワーク2. ハードウェア3. パフォーマンス4. WEBサーバ5. 初期化 |
| 2 | <p>キーの◀▶キーを使って、WEBサーバを“使用”または
“不使用”を選択し、キーで決定してください。</p> |  <p>管理者メニュー 17:40</p> <ol style="list-style-type: none">1. ネットワーク2. WEBサーバ3. 使用4. 不使用5. 初期化 |

初期化

設定を工場出荷時に戻します。

1 管理者メニューより、
キーの▲▼キーで、“5. 初期化”を選択し、
キーで決定してください。



2 キーの◀▶キーを押して“はい”か“いいえ”を選択し、
キーで決定してください。

“はい”を選択すると、初期化が開始され設定内容は消去されます。
 初期化が完了すると、自動的に再起動します。





お知らせ

初期化を行うことで、以下の項目のすべての設定を工場出荷時に戻します。

メニュー	初期値
電話帳データ	なし
通話履歴(着信履歴・発信履歴)	なし
ログ表示(ログメッセージ)	なし
ベル/バイブレータ(着番号鳴分け)	市外局番・電話番号設定なし、着信音(ベル11)、モード(ベル)
ベル/バイブレータ(発番号鳴分け)	電話番号設定なし、着信音(ベル12)、モード(ベル)
音量調整(レベル：6段階)	着信音量レベル6、受話音量レベル3、ボタン確認音量レベル3
時計(日付時刻設定)	日付：2005年1月1日、時刻：09:00
時計(表示フォーマット)	日付フォーマット：2005/01/01 土、時間フォーマット：09:00
コントラスト(レベル：8段階)	レベル4
発信者番号	通知
パスワード	パスワード(0000)・管理者パスワード(000000)
キーロックモード選択	パスワード有
ネットワーク	基本情報(プロファイル名：Config1)・無線LAN(設定なし)・暗号化(不使用)・TCP/IP(DHCP：使用)
SIP(ユーザアカウント・サーバ)	設定なし
WEBサーバ	不使用

管理者パスワードを忘れた場合

参照

P3-11 管理者パスワード

初期化用パスワードを使用して初期化を行うことで、すべての設定を工場出荷時に戻します。

1

 キーを押してメニューを選択します。

 キーの▲▼キーで、“3. 設定”を選択し、
 キーで決定してください。

設定メニューより、

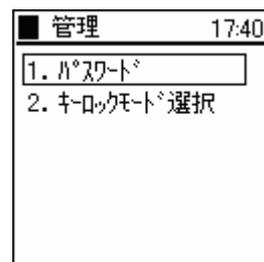
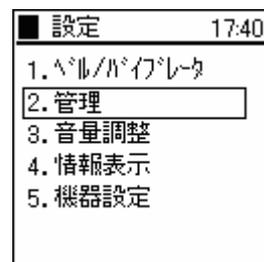
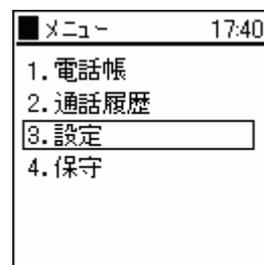
 キーの▲▼キーで、“2. 管理”を選択し、
 キーで決定してください。

管理メニューより、

 キーの▲▼キーで、“1. パスワード”を選択し、
 キーで決定してください。

初期化用パスワード 37412196 (8桁)を入力し、

 キーで決定してください。



パスワードを忘れた場合の対処法

2

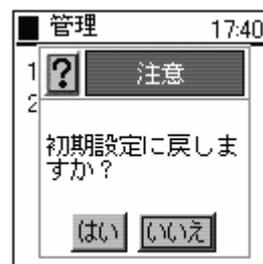


キーの◀▶キーを押して“はい”か“いいえ”を選択し、
◻キーで決定してください。

“はい”を選択すると、初期化が開始され設定内容は消去されます。
初期化が完了すると、自動的に再起動します。

参照

P3-17 初期化



お知らせ

初期化後、以前使用していた内線番号が内線番号選択画面に表示されない場合があります。ひかり電話対応機器、VoIPルータが以前使用していた内線番号を保持している可能性があります。
初期化前と同じ番号を使用する場合は、内線番号指定にて番号を指定してください。

参照

P1-7 番号設定

パスワードを忘れた場合の対処法

パスワード使用によるキーロック設定中にパスワードを忘れた場合

参照 取扱説明書 P4-6 パスワード/キーロックモード選択
P4-15 キーロックの設定/解除

初期化用パスワードを使用して初期化を行うことで、すべての設定を工場出荷時に戻します。

- 1 初期化用のパスワードを入力するため、「#」キーを1秒以上押してください。

初期化用パスワード 37412196 (8桁)を入力し、キーで決定してください。


- 2 キーの◀▶キーを押して“はい”か“いいえ”を選択し、キーで決定してください。

“はい”を選択すると、初期化が開始され設定内容は消去されます。初期化が完了すると、自動的に再起動します。

参照 P3-17 初期化





お知らせ

初期化後、以前使用していた内線番号が内線番号選択画面に表示されない場合があります。ひかり電話対応機器、VoIPルータが以前使用していた内線番号を保持している可能性があります。
初期化前と同じ番号を使用する場合は、内線番号指定にて番号を指定してください。

参照 P1-7 番号設定

4章 初期設定ツール

「初期設定ツール」は、お使いのパソコンから本商品を操作するツールです。電話帳の保存、電話帳の送信、本商品の初期設定、内線番号設定、ファームウェアバージョンアップ（参照：P3-15 オフラインのバージョンアップ）を行うことが可能です。



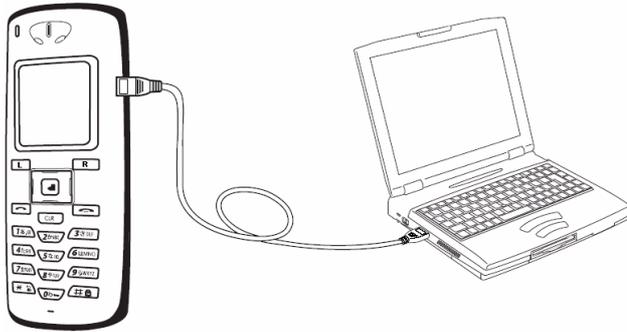
お知らせ

初期設定ツール使用中は、発信または着信操作ができませんのでご注意ください。

「初期設定ツール」のインストール方法については、付属の「セットアップガイド」を参照してください。

使用方法

1. 本商品とお使いのパソコンを、付属のUSBケーブルで接続してください。

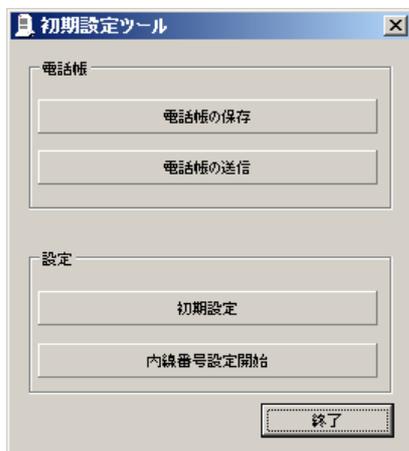


2. 「スタート」メニュー 「プログラム」（または「すべてのプログラム」） 「ひかりパーソナルフォン」 「初期設定ツール」で、初期設定ツールを起動してください。



お知らせ

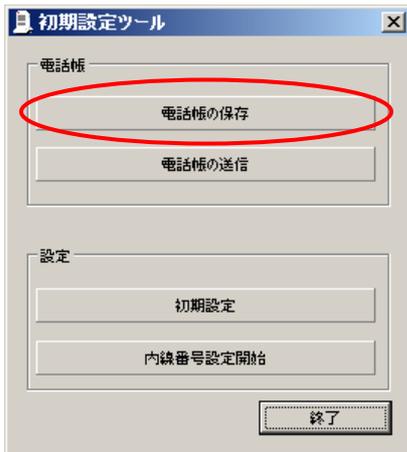
終了する場合は、「終了」ボタンをクリックしてください。



電話帳の保存

本商品の電話帳の内容を、お使いのパソコンに保存（バックアップ）することができます。保存形式はCSV形式、又はvCard形式を選択することができます。

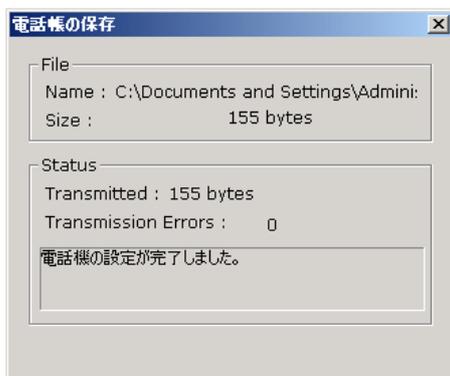
1. メニューより、「電話帳の保存」ボタンをクリックしてください。



2. ファイルの保存先および、保存するファイル形式を選択し、ファイル名を入力し「保存」ボタンをクリックしてください。



3. ダイアログボックスが表示され、電話帳の保存を実行します。



電話帳の送信

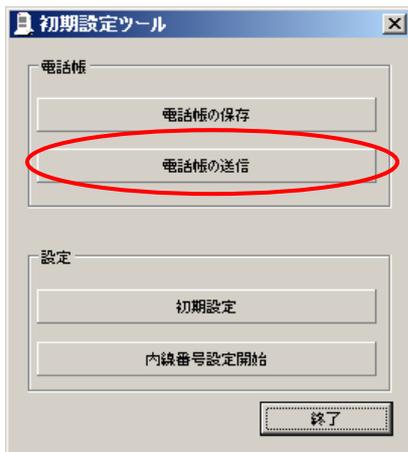
本商品に、お使いのパソコンから電話帳データを送信（復元）することができます。送信可能なファイル形式はCSV形式、又はvCard形式になります。



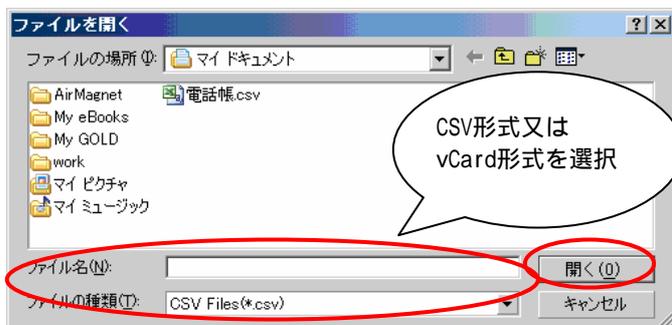
お知らせ

「電話帳の送信」を行うと、本商品に保存されていた電話帳データは全て削除され、送信した電話帳データが保存されます。

1. メニューより、「電話帳の送信」ボタンをクリックしてください。



2. 送信する電話帳データのファイルおよび、送信するファイル形式とファイル名を選択し、「開く」ボタンをクリックしてください。



3. ダイアログボックスが表示され、電話帳の送信を開始します。



お願い

故障の原因になりますので、電話帳の送信中はUSBケーブルを抜いたり、電源を切ったりしないでください。

4. 送信が終了しましたら、「OK」ボタンをクリックしてください。本商品が再起動し、電話帳データを保存します。



お願い

携帯電話からエクスポートした電話帳データ（vCard形式）をこの操作（電話帳の送信）を行うことにより取り込むことができますが、正しく認識ができない場合があります。



お知らせ

漢字は、JIS第一水準（2965文字）・第二水準（3390文字）を使用できます。

電話帳の転送

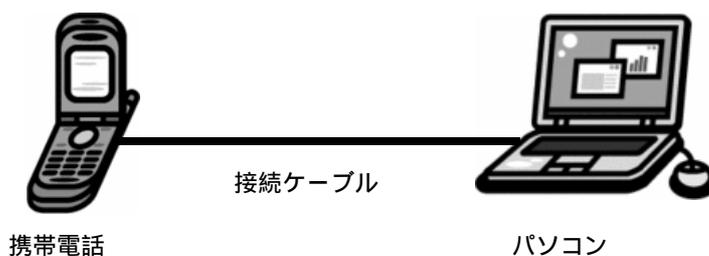
携帯電話などから、市販の携帯電話編集ソフトウェアを用いて、本商品に電話番号情報を転送することができます。



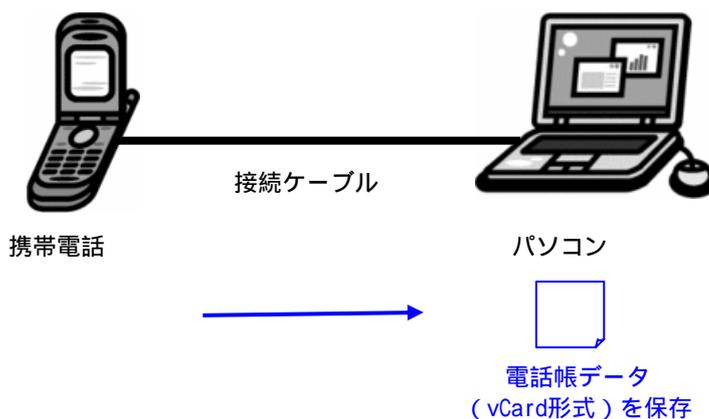
お知らせ

市販の携帯電話編集ソフトウェア、および携帯電話とパソコンを接続するケーブルは、お客様でご用意ください。

1. 携帯電話編集ソフトウェアをパソコンにインストールしてください。ソフトウェアのインストールに関しては、携帯電話編集ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。
2. 携帯電話編集ソフトウェアの取扱説明書に従って、携帯電話とパソコンを接続し、ソフトウェアの起動を行ってください。

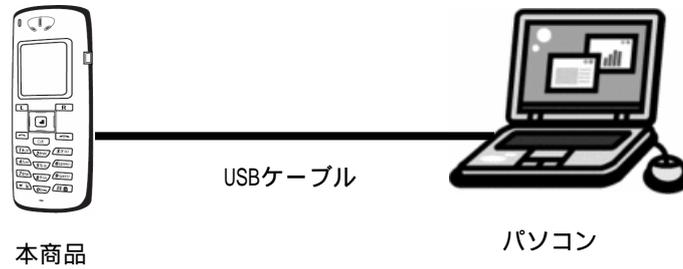


3. 携帯電話編集ソフトウェアのエクスポート等の機能を使って、携帯電話の電話帳に保存されている電話番号情報をパソコンにvCard形式で保存してください。

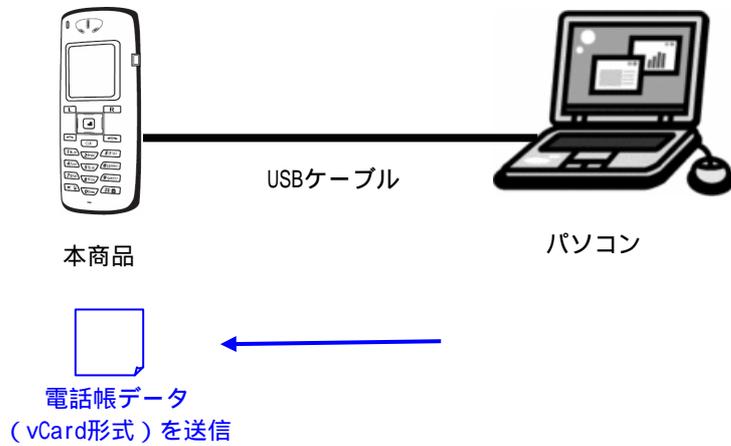


4. パソコンから携帯電話を取り外してください。

- 5 . 本商品とパソコンを付属のUSBケーブルで接続してください。



- 6 . 初期設定ツールを起動し、電話帳の送信を行ってください。



参照 P4-4 電話帳の送信

- 7 . 本商品の電話帳に、電話番号情報が保存されていることをご確認ください。
- 8 . パソコンから本商品を取り外してください。



お願い

グループ数が11以上ある電話帳データは、送信できません。

初期設定

本商品の無線LANの設定および内線番号の設定を行います。この機能は、本商品の初期導入時に使用します。

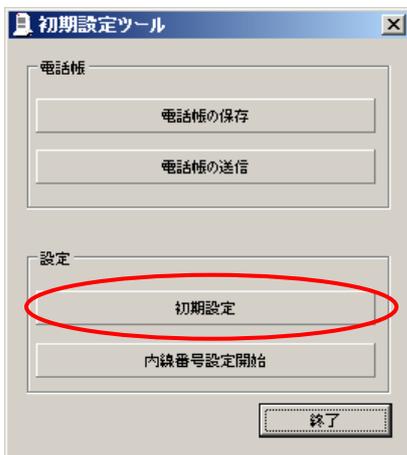


お知らせ

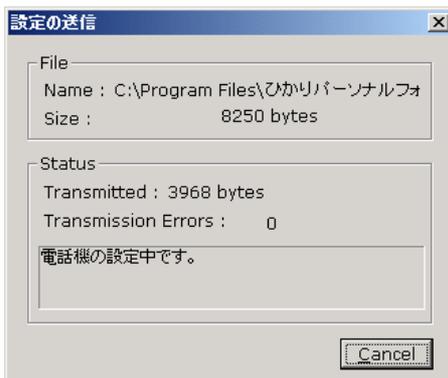
無線 LAN 情報作成は、ご使用のひかり電話対応機器の無線 LAN 設定が終了した後に行ってください。

無線 LAN 設定情報は、ご使用のひかり電話対応機器付属「まるごと設定ツール」で作成してください。

1. メニューより、「初期設定」ボタンをクリックしてください。



2. ひかり電話対応機器から取得した無線LAN情報を使用して、本商品の無線LAN設定を行います。



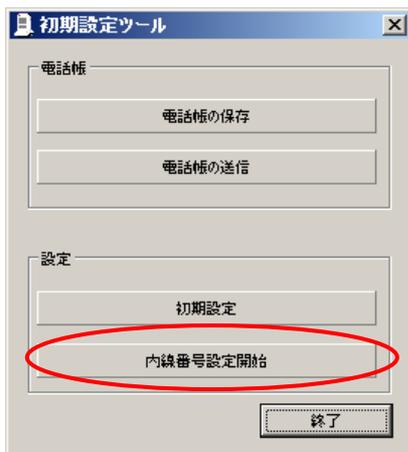
- 無線LANの設定が終了しましたら、「OK」ボタンをクリックしてください。本商品が再起動し、初期設定が完了します。



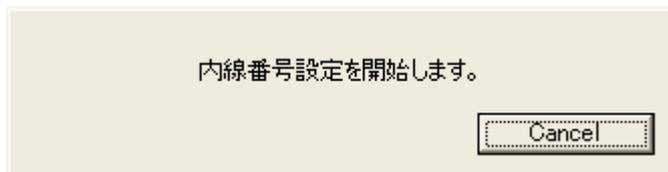
内線番号設定

本商品の内線番号の再設定を行います。この操作は、ひかり電話対応機器側で内線番号の設定を変更した場合に必要となります。

1. メニューより「内線番号設定開始」をクリックしてください。



2. 本商品の内線番号の再設定が行われます。本商品のディスプレイ上には、変更後の内線番号が表示されます。



5章 Web設定

Web設定

ひかりパーソナルフォン Web設定を行うには、設定にご使用になるパソコンからブラウザを起動し、URLを入力してください。URLは、情報表示メニューを参照してください。



お願い

URLは正しく入力してください。URLを間違えると、誤って他機データを編集・消失してしまう恐れがあります。ご注意ください。

参照

P1-4 情報表示：WEBサーバ(URL)

初めてWeb設定を行う場合、本商品のWEBサーバを起動してください。

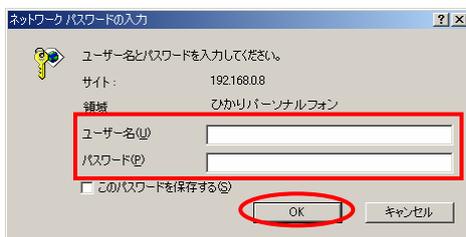
参照

P3-16 WEBサーバ

アクセス制限

ひかりパーソナルフォン Web設定にログインするための認証画面が表示されます。

本商品に設定されているユーザ名・パスワードを入力し、『OK』ボタンを押してください。



[入力項目]

項目	説明
ユーザ名	“ user ” と入力してください。
パスワード	パスワードを入力してください。（初期値：0000）

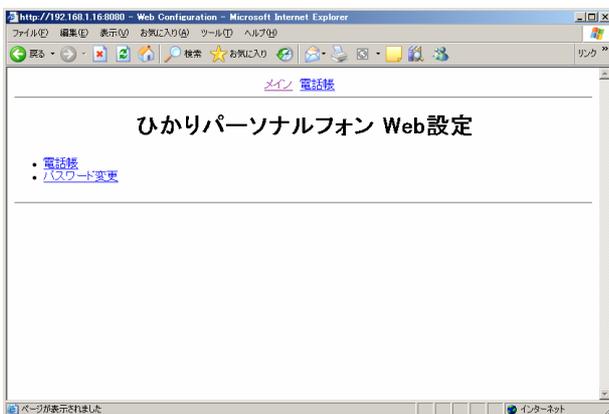


お知らせ

本説明に使用のブラウザはInternet Explorer 6.0です。
本商品のWeb設定はInternet Explorer 5.0以降のブラウザに対応しています。

メイン

電話帳の編集、電話帳のバックアップ及び復元、パスワード編集を行うことができます。



[表示項目]

項目	説明
電話帳	電話帳メニュー画面に移動します。
パスワード変更	パスワード変更画面に移動します。



お知らせ

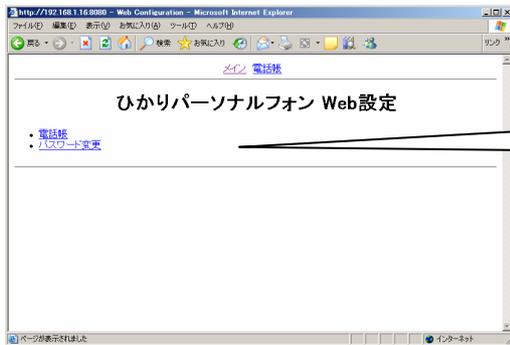
お使いのブラウザの設定によっては、文字が化けることがあります。その場合は、ブラウザの「エンコード」の設定を変更してください。

例：Internet Explorer 6.0の場合、ツールバーの「表示」「エンコード」「日本語（自動選択）」を選択。

パスワード変更

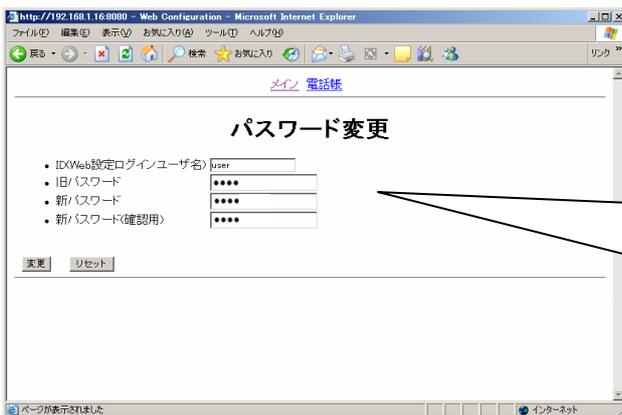
本商品のパスワードを変更します。

1. メインメニューより、“パスワード変更”をクリックしてください。



- 電話帳
- **パスワード変更**

2. 各項目に値を入力します。



- ID(Web設定ログインユーザ名) user
- 旧パスワード
- 新パスワード
- 新パスワード(確認用)

変更 リセット

[入力項目]

項目	説明
ID (Web設定ログインユーザ名)	ユーザ名。“user”が初期値。この値は変更できません。
旧パスワード	旧パスワードを入力してください。
新パスワード	新パスワードを入力してください。
新パスワード(確認用)	新パスワードを入力してください。

3. 『変更』ボタンを押してください。

入力した情報をリセットする場合は、『リセット』ボタンを押してください。



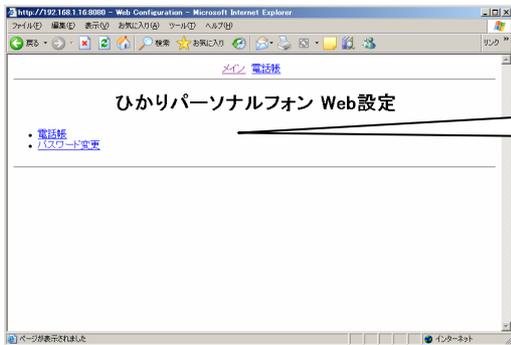
お知らせ

“ID(Web設定ログインユーザ名)”は変更できません。
パスワードには数字(0~9)を使用し、1文字以上4文字以下で入力してください。

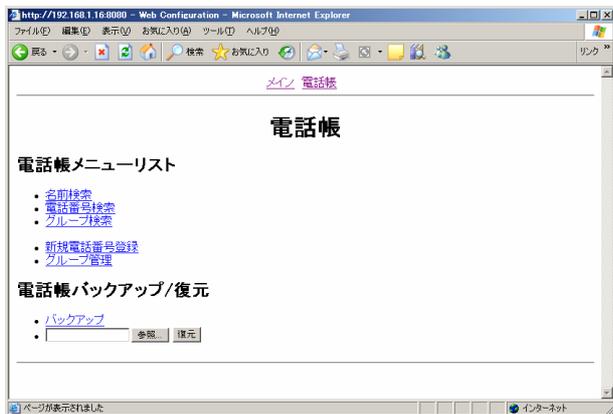
電話帳

本商品の電話帳データの検索・登録・編集及び、電話帳のバックアップ/復元を行います。

1. メインメニューより、“電話帳”をクリックしてください。



- [電話帳](#)
- [パスワード変更](#)



• 電話帳メニューリスト[表示項目]

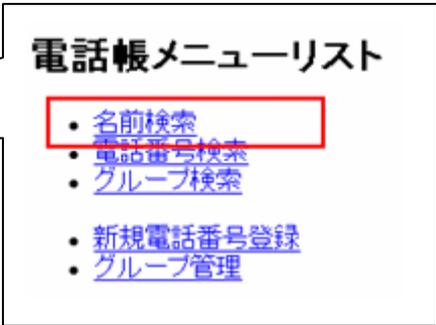
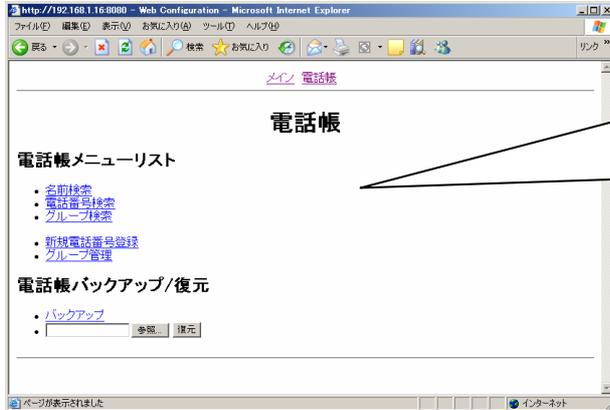
項目	説明
名前検索	名前での電話帳検索を行います。検索結果から電話帳の編集・削除を行うことができます。
電話番号検索	電話番号での電話帳検索を行います。検索結果から電話帳の編集・削除を行うことができます。
グループ検索	グループでの電話帳検索を行います。検索結果から電話帳の編集・削除を行うことができます。
新規電話番号登録	電話帳データの新規登録を行います。
グループ管理	グループの編集を行います。

• 電話帳バックアップ/復元[表示項目]

項目	説明
バックアップ	電話帳のバックアップを行います。
復元	バックアップデータを元に、電話帳の復元を行います。

名前検索

1. 電話帳メニューより、“名前検索”をクリックしてください。



2. “名前”に、検索情報を入力し、『検索』ボタンを押してください。

入力された検索情報に前方一致する電話帳データが表示されます。

検索情報を未入力で、『検索』ボタンを押した場合は、電話帳の全データが表示されます。

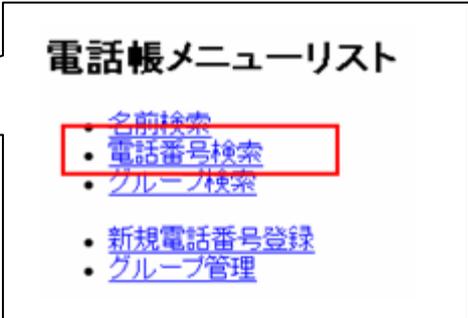
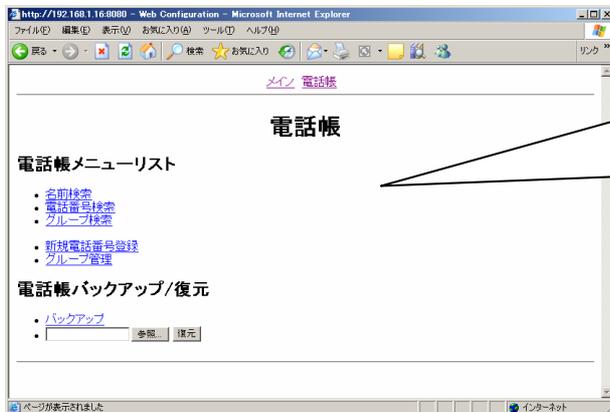


3. 検索情報に適合する電話帳が表示されます。



電話番号検索

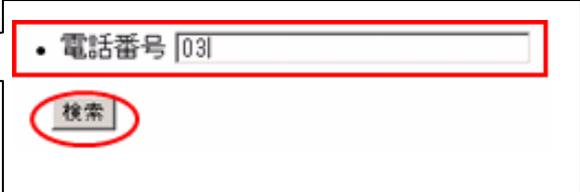
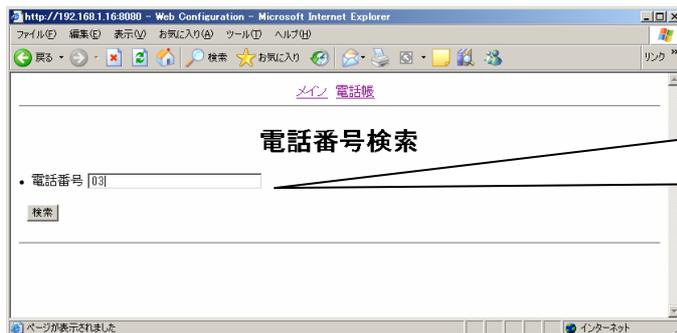
1. 電話帳メニューより、“電話番号検索”をクリックしてください。



2. “電話番号”に、検索情報を入力し、『検索』ボタンを押してください。

入力された検索情報に前方一致する電話帳データが表示されます。

検索情報を未入力で、『検索』ボタンを押した場合は、電話帳の全データが表示されます。

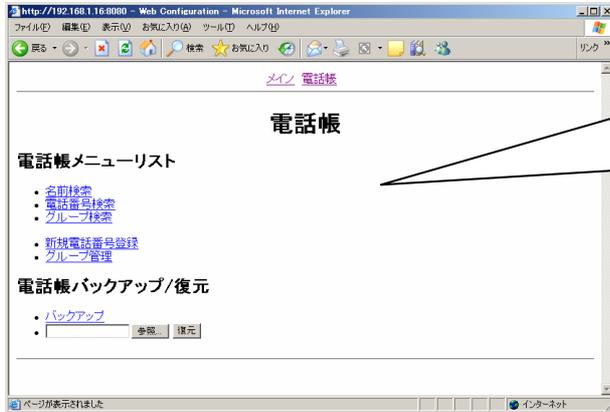


3. 検索情報に適合する電話帳が表示されます。



グループ検索

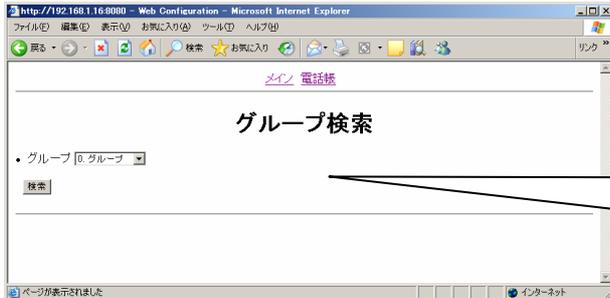
1. 電話帳メニューより、“グループ検索”をクリックしてください。



電話帳メニューリスト

- [名前検索](#)
- [電話番号検索](#)
- **[グループ検索](#)**
- [新規電話番号登録](#)
- [グループ管理](#)

2. “グループ”を選択し、『検索』ボタンを押してください。



- グループ **0. グループ**

検索

3. 検索情報に適合する電話帳が表示されます。



電話帳の編集・削除

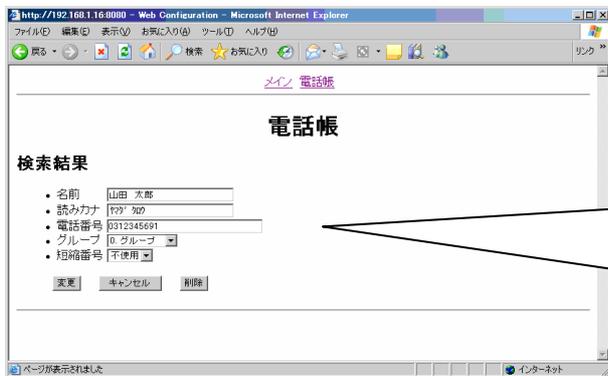
1. 電話帳の検索結果から、編集・削除を行う対象をクリックしてください。



検索結果

- 1 山田 太郎
- 2 山田 花子

2. 電話帳の編集画面が表示されます。



- 名前
- 読みカナ
- 電話番号
- グループ
- 短縮番号

【 入力項目 】

項目	説明
名前	名前を入力してください。
読みカナ	名前の読みカナを入力してください。（半角カタカナ、半角英数、半角記号）
電話番号	電話番号を入力してください。（半角数字）
グループ	グループを選択してください。
短縮番号	短縮番号を選択してください。短縮番号を設定しない場合は、“ 不使用 ”を選択してください。

3. 編集する場合は、各項目に値を入力し、『変更』ボタンを押してください。

4. 削除する場合は、『削除』ボタンを押してください。

5. 変更しない場合は、『キャンセル』ボタンを押してください。

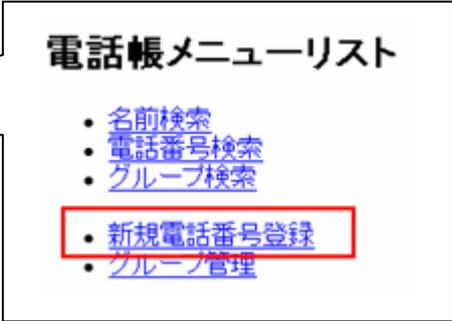
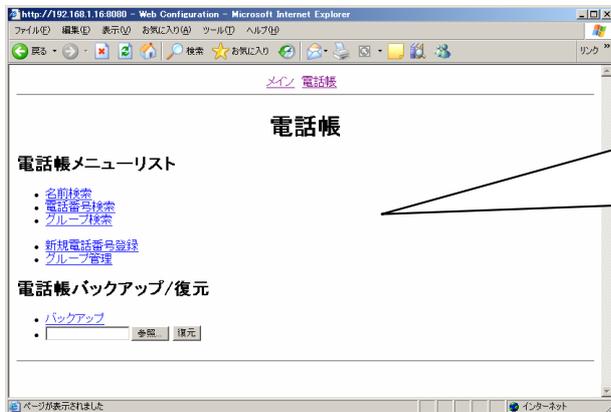


お願い

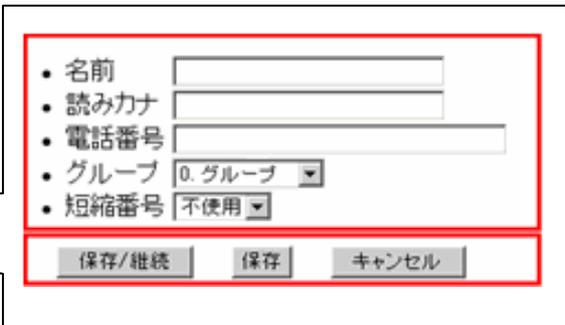
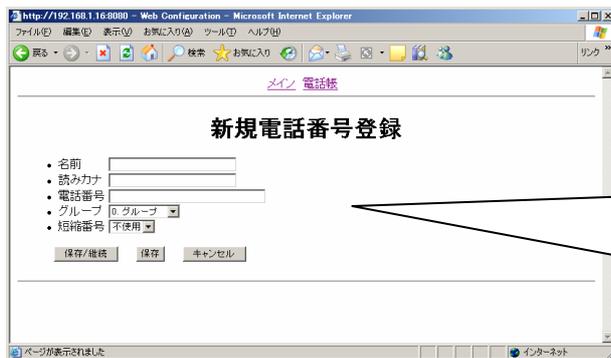
文字入力で“,”、“<”、“>”を使用すると、電話帳のバックアップ・復元時にデータが壊れる場合がありますので、文字入力には使用しないでください。また、コピー&ペーストも使用しないでください。

電話帳の新規登録

1. 電話帳メニューより、“新規電話番号登録”をクリックしてください。



2. 新規電話番号登録画面が表示されます。



【 入力項目 】

項目	説明
名前	名前を入力してください。
読みカナ	名前の読みカナを入力してください。（半角カタカナ、半角英数、半角記号）
電話番号	電話番号を入力してください。（半角数字）
グループ	グループを選択してください。
短縮番号	短縮番号を選択してください。短縮番号を設定しない場合は、“不使用”を選択してください。

3. 続けて電話帳の登録を行う場合は、各項目に値を入力し『保存/継続』ボタンを押してください。

4. 1件だけ電話帳の登録を行う場合は、各項目に値を入力し、『保存』ボタンを押してください。

5. 電話帳を登録しない場合は、『キャンセル』ボタンを押してください。

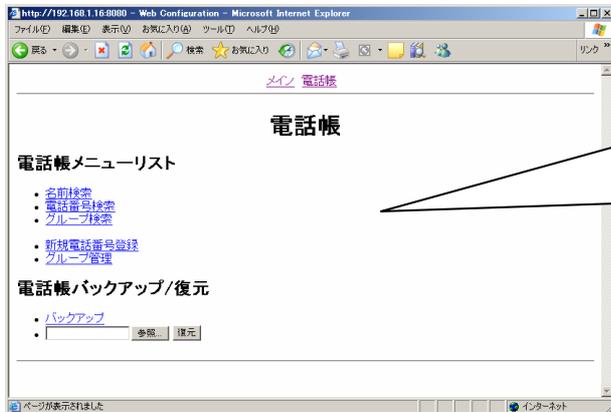


お願い

文字入力で“,”、“<”、“>”を使用すると、電話帳のバックアップ・復元時にデータが壊れる場合がありますので、文字入力には使用しないでください。また、コピー&ペーストも使用しないでください。

グループの編集

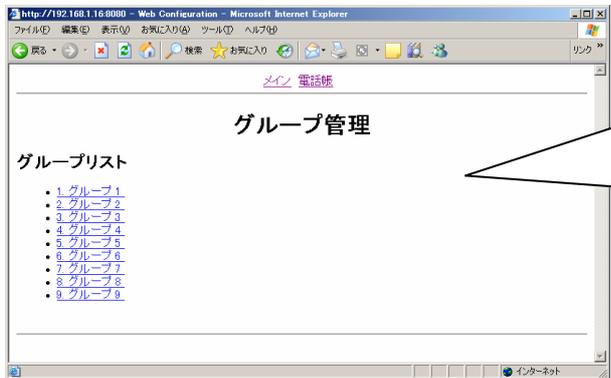
1. 電話帳メニューより、“グループ管理”をクリックしてください。



電話帳メニューリスト

- 名前検索
- 電話番号検索
- グループ検索
- 新規電話番号登録
- グループ管理**

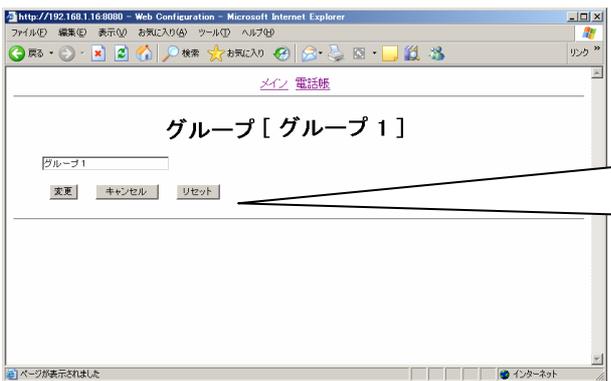
2. グループリスト中から編集を行うグループ名をクリックしてください。



グループリスト

- 1. グループ 1**
- 2. グループ 2
- 3. グループ 3
- 4. グループ 4
- 5. グループ 5
- 6. グループ 6
- 7. グループ 7
- 8. グループ 8
- 9. グループ 9

3. グループの編集画面が表示されます。



グループ 1

変更 キャンセル リセット

[入力項目]

項目	説明
グループ名	グループ名を入力してください。

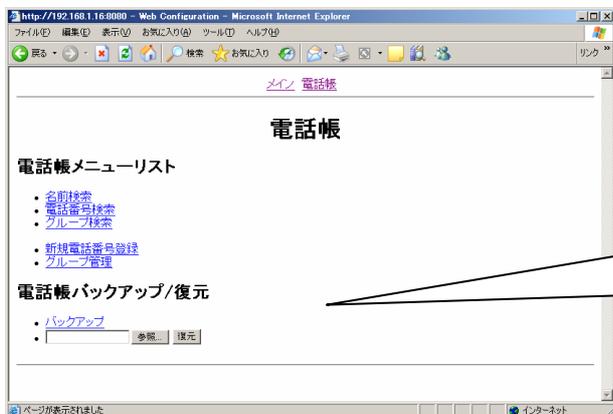
4. グループ名を変更する場合は、新しいグループ名を入力し、『変更』ボタンを押してください。

5. グループ名をグループ[1~9]に戻す場合は、『リセット』ボタンを押してください。

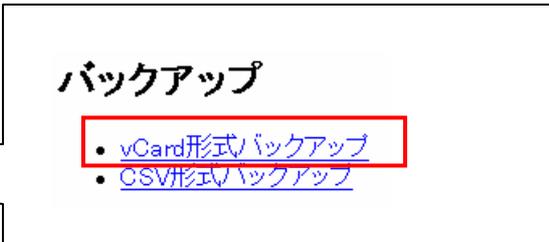
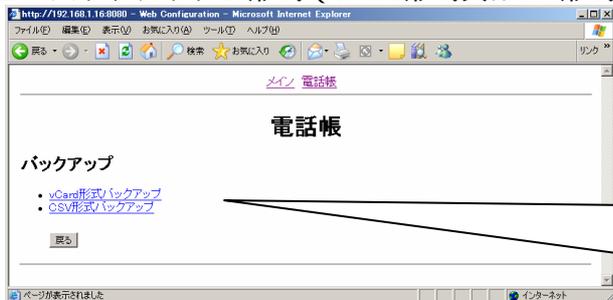
6. グループを変更しない場合は、『キャンセル』ボタンを押してください。

電話帳のバックアップ

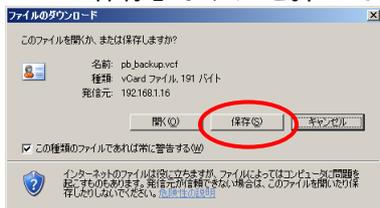
1. 電話帳メニューより、“バックアップ”をクリックしてください。



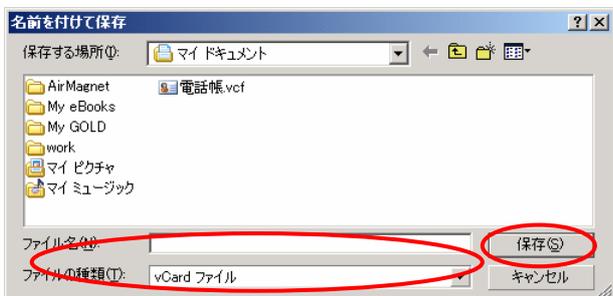
2. バックアップの形式（vCard形式又はCSV形式）を選び、クリックしてください。



3. 『保存』ボタンを押してファイルを保存してください。



4. ファイルのバックアップ先を選択し、ファイル名を入力し『保存』ボタンを押してください。バックアップを開始します。



お願い

故障の原因となりますので、電話帳のバックアップ/復元中は、本商品の電源を切らないでください。

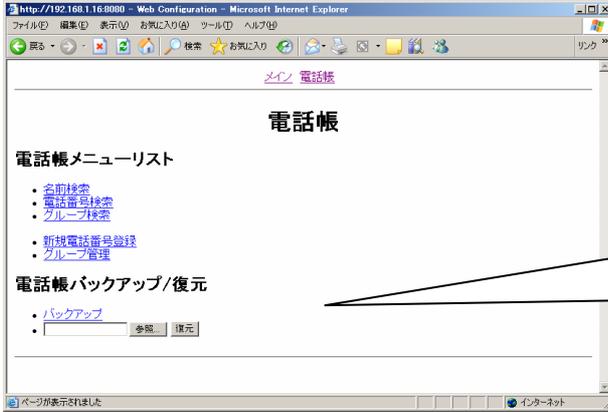


お知らせ

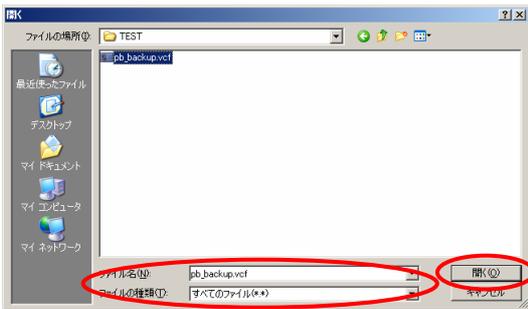
電話帳のバックアップ中は、発信または着信操作ができませんのでご注意ください。

電話帳の復元

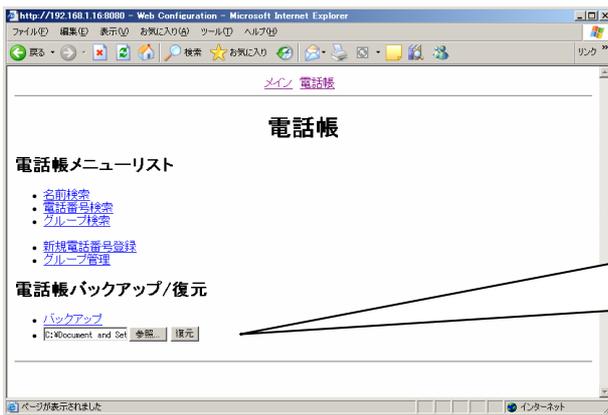
1. 電話帳メニューより、『参照』ボタンを押してください。



2. ファイルの選択画面が表示されます。復元に使用する電話帳データファイル（vCard形式又はCSV形式）を選択し、『開く』ボタンを押してください。



3. 『復元』ボタンを押してください。電話帳の復元を開始します。



4 . 復元が完了すると、下記のようなダイアログボックスが表示されます。



お願い

携帯電話からエクスポートした電話帳データ（vCard形式）をこの操作（電話帳の復元）を行うことにより取り込むことができますが、正しく認識ができない場合があります。

参照

P4-4 電話帳の送信



お知らせ

漢字は、JIS第一水準（2965文字）・第二水準（3390文字）を使用できます。
電話帳の復元中は、発信または着信操作ができませんのでご注意ください。

6章 付録

エラーメッセージ表示時の対処法

項目	エラーメッセージ	対処法	
番号設定： 内線番号指定	内線番号が登録されていないか無効になっています	ひかり電話対応機器に内線番号が設定されていない、または無効になっています。ひかり電話対応機器の設定を確認してください。	
	その内線番号は使用中です	他機で使用中です。使用可能な内線番号を入力してください。	
番号設定： 内線番号選択	登録可能な番号はありません	内線番号がすべて登録済みです。ひかり電話対応機器の設定を確認してください。	
暗号化： WEPキー 1~4	WEPキーの長さが違います	暗号化ビット長で指定した文字数で入力されていません。正しいWEPキーを入力してください。	
暗号化： WPA-PSK： 事前共有キー	8-63文字で値を入力してください	未入力、または入力可能文字数以外で入力されました。8から63文字で値を入力してください。	
管理者パスワード	正しいパスワードを入力してください	パスワードが間違っています。正しいパスワードを入力してください。初期値は000000(ゼロ6つ)です。	
管理者 パスワード変更	管理者パスワードは5から7桁で設定してください	未入力、または入力可能文字数以外で入力されました。5から7桁で入力してください。	
初期化用 パスワード	正しいパスワードを入力してください	パスワードが間違っています。正しいパスワードを入力してください。初期化用パスワードは 37412196(8桁)です。	
初期設定ツール： 電話帳の保存	初期設定ツール：送信エラー	保存する電話帳データがありません。1件も電話帳データがない場合は電話帳の保存はできません。	
	本商品：電話帳データのバックアップに失敗しました		
初期設定ツール： 電話帳の送信	初期設定ツール：書き込みエラー		
	本商品：下記参照		
	CSV形式	電話帳データのリストアに失敗しました。電話番号に無効な文字が入っています。	電話番号に、半角数字・半角*・半角#以外が入っています。電話帳ファイルを確認してください。
		電話帳データのリストアに失敗しました。ファイルを確認してください。	電話番号が抜けているデータがあります。電話帳ファイルを確認してください。
		電話帳データに無効な文字列が入っています。電話帳ファイルを確認してください。	電話帳データが無効な文字列が入っています。電話帳ファイルを確認してください。
	vCard形式	電話帳データのリストアに失敗しました。電話番号に無効な文字が入っています。	電話番号に、半角数字・半角*・半角#以外が入っています。電話帳ファイルを確認してください。
		電話帳データのリストアに失敗しました。ファイルを確認してください。	電話番号が抜けているデータがあります。電話帳ファイルを確認してください。
		電話帳データのリストアに失敗しました。データの最大文字数を超えています。	電話帳データのプロパティフォーマットが間違っています。(例：TEL TL) 電話帳ファイルを確認してください。
電話帳データのリストアに失敗しました。データの最大文字数を超えています。	電話帳データが文字制限数を超えています。電話帳ファイルを確認してください。		

エラーメッセージ表示時の対処法

項目	エラーメッセージ		対処法
初期設定ツール： 初期設定	初期設定ツール：ファイルオープンエラー		無線LAN設定時に使用する無線LAN設定情報ファイルがありません。ひかり電話対応機器附属「まるごと設定ツール」を使用して、無線LAN設定情報ファイルを作成してください。
初期設定ツール： 初期設定完了後	登録可能な番号はありません		内線番号がすべて登録済みです。ひかり電話対応機器の設定を確認してください。
Web設定ツール： パスワード変更	パスワード変更に失敗しました		“旧パスワード”に間違ったパスワードを入力、または“新パスワード”と“新パスワード(確認用)”が不一致状態で、『変更』ボタンが押されました。“旧パスワード”には正しいパスワードを入力してください。初期値は0000(ゼロ4つ)です。“新パスワード”と“新パスワード(確認用)”には同一のパスワードを入力してください。
Web設定ツール： 電話帳新規電話 番号登録/編集	名前 読みカナ	文字数の制限を超えています	入力可能文字数(16文字/32バイト)を超えて入力されました。入力可能文字数以内で入力してください。
	電話番号	電話番号を入力して下さい	未入力で『保存』ボタンが押されました。電話番号は必ず入力してください。
Web設定ツール： グループ管理	グループ名を入力してください		未入力で『変更』ボタンが押されました。グループ名を入力して下さい。グループ名をグループ[1~9]に戻す場合は、『リセット』ボタンを押してください。
Web設定ツール： 電話帳 バックアップ	Web設定ツール：登録がありません		バックアップする電話帳データがありません。1件も電話帳データがない場合は電話帳バックアップできません。
	本商品：電話帳データのバックアップに失敗しました		
Web設定ツール： 電話帳復元	Web設定ツール：電話帳の復元が失敗しました		
	本商品：下記参照		
	CSV形式	電話帳データのリストアに失敗しました。電話番号に無効な文字が入っています。	電話番号に、半角数字・半角*・半角#以外が入っています。電話帳ファイルを確認してください。
		電話帳データのリストアに失敗しました。ファイルを確認してください。	電話番号が抜けているデータがあります。電話帳ファイルを確認してください。
		電話帳データのリストアに失敗しました。データの最大文字数を超えています。	電話帳データが無効な文字列が入っています。電話帳ファイルを確認してください。
	vCard形式	電話帳データのリストアに失敗しました。電話番号に無効な文字が入っています。	電話番号に、半角数字・半角*・半角#以外が入っています。電話帳ファイルを確認してください。
		電話帳データのリストアに失敗しました。ファイルを確認してください。	電話番号が抜けているデータがあります。電話帳ファイルを確認してください。
電話帳データのリストアに失敗しました。データの最大文字数を超えています。		電話帳データのプロパティフォーマットが間違っています。(例：TEL TL) 電話帳ファイルを確認してください。	

【アルファベット順】

ANY 接続拒否	無線 LAN 端末からの ANY 接続 (どの無線 LAN アクセスポイントにも接続できる特殊な SSID) を拒否する機能。
CODEC	COder DECoder の略。 デジタルビデオやオーディオデータの圧縮・伸張アルゴリズム。 本商品では、G.711 μ -Law をサポートしている。
DHCP	Dynamic Host Configuration Protocol の略。 端末装置に対し、動的に IP アドレスやネットマスクなどのネットワーク構成情報を割り当てるための機能。(TCP/IP を使用する端末装置は、固有の IP アドレスを持つ必要がある。)
DHCP クライアント	DHCP サーバにより IP アドレスを割り当てられるシステム。
DHCP サーバ	DHCP を用いて IP アドレスなどの設定を配布・管理するシステム。
DNS	Domain Name System の略。 IP アドレスではなく、ドメイン名による伝送路選択をする機能。
DNS サーバ	ホスト名と IP アドレスとの対応表を持っており、ホスト名の問い合わせに IP アドレスを通知するサーバ。
IP	Internet Protocol の略。 異なるネットワークの間でパケットの転送を行うための取り決めを表す。IP アドレスにより相手先を判断する。
IP アドレス	インターネット接続などの TCP/IP を使ったネットワーク上で、コンピュータなどを識別するためのアドレス。32bit の値を持ち、8bit ずつ 10 進法で表現した数値を、ピリオドで区切って表現する。(例: 192.168.0.10)
LAN	Local Area Network の略。 1 つの建物内などに接続された、複数のパソコンやプリンタなどで構成されている小規模なコンピュータネットワーク。
MAC アドレス	ネットワーク上で、機器の区別をつけるためにハードウェア(LAN カードなど)につけられた固有のアドレス。利用者が、このアドレスを決めることはできない。
Ping	Packet Internet Groper の略。「ピング」と呼ぶ。 端末間の接続が正常に行えるかどうかを試験するプログラム。
SIP	Session Initiation Protocol の略。 ひかり電話などに用いられる通話制御プロトコルの 1 つ。RFC3261 で仕様が公開されている。
SIP ドメイン	SIP ユーザにサービスを提供するドメイン。
SSID	無線 LAN 通信で使用するネットワーク識別用 ID。
TCP	Transmission Control Protocol の略。 データの転送を制御するプロトコル。送信先に接続してデータ送信する。受信側は受け取ったパケットの到達確認を行い、エラーを訂正する機能を持つので、信頼性の高い通信を実現できる。
TCP/IP	Transmission Control Protocol/ Internet Protocol の略。 インターネットや LAN で一般的に使われているプロトコル。
TKIP	Temporal Key Integrity Protocol の略。 WPA-PSK で使用する暗号化方式。TKIP は、WEP でも使用されている RC4 という暗号化アルゴリズムを採用している。
Web ブラウザ	ホームページを見るためのアプリケーション。Internet Explorer がよく使われている。
WEP	Wired Equivalent Privacy の略。 ユーザが指定した任意の文字列 (WEP キー) を本商品とひかり電話対応機器に登録することによって、WEP キーが一致した場合のみ通信できるようになる。
WPA-PSK	Wi-Fi Protected Access Pre-Shared Key の略。 WPA セキュリティ設定の認証方法。Pre-Shared Key を使うので、認証サーバを用意しなくても使用できる。

【あいうえお順】

暗号化	無線 LAN 通信の暗号化のこと。本商品の無線 LAN 通信の暗号化方式は「WEP」、 「WPA-PSK(TKIP)」の2種類に対応している。
クライアント	LAN などを構成するコンピュータの中で、主にサーバからの資源やサービス(ファイル/ データベース/メール/プリンタなど)を受けるコンピュータ。
サブネットマスク	IP アドレスのうち、何 bit がネットワークを識別するためのネットワークアドレス に使用されるかを定義する数値。ネットワークアドレス以外の部分が、ネットワーク 内の個々のコンピュータを識別するホストアドレスになる。
サーバ	LAN などを構成するコンピュータの中で、主にクライアントに資源やサービス(ファイ ル/データベース/メール/プリンタなど)を提供するコンピュータ。インターネット上 では、Web サーバがホームページを提供する。
シグナル (dBm)	無線 LAN の電波強度を表す。
チャンネル	無線通信では、使用する周波数帯域を分割して、それぞれの帯域で異なる通信を行う ことができる。チャンネルとは、その分割された個々の周波数帯域のこと。 複数の無線 LAN を狭いエリアで同時使用する場合は、それぞれに異なる周波数を割り 当てないと、無線干渉が発生して、通信速度が遅くなる場合がある。その場合、なる べく各チャンネルどうしの帯域が重ならないような使用を推奨する。
デフォルトゲートウェイ	LAN 外のコンピュータへアクセスする際に使用する「出入り口」の代表となるコンピ ュータやルータなどの機器を指す。アクセス先の IP アドレスについて特定のゲート ウェイを指定していない場合は、デフォルトゲートウェイに指定されているホストに データが送信される。
ドメイン	「領地」を意味し、ネットワーク関連では各ネットワークにおけるひとまとまりの管 理単位。
ビーコン間隔	ビーコンとは、無線 LAN クライアント機器の接続を容易にするために、アクセスポ イントから定期的に流れるパケットのこと。ビーコン間隔とはその一定間隔の時間の こと。
ファームウェア	本商品を動作させるためのソフトウェア。
プロキシサーバ	企業などの内部ネットワークとインターネットの境にあって、直接インターネットに 接続できない内部ネットワークのコンピュータに代わって、「代理」としてインター ネットとの接続を行なうコンピュータのこと。
プロトコル	通信規約。複数のコンピュータが通信を行う時に、お互いに合わせておかななくてはな らない通信手順。異なっている場合は通信することができない。
ルータ	複数のネットワークを相互に接続し、データの転送先や経路を選択する装置。
レジスタサーバ	SIP のユーザ情報を登録・管理するサーバのこと。

A~Z

DHCP	1-3, 3-8
DNSサーバ	1-3, 3-8
IPアドレス	1-3, 2-5, 3-8
MACアドレス	1-3, 1-4, 2-3
Ping	2-5
SIP	3-9
SIPドメイン	3-10
ユーザID	1-4, 3-9
ユーザアカウント	3-9
ユーザパスワード	3-9
SSID	1-3, 2-3, 3-5
TCP/IP	1-3, 3-8
URL	1-4, 5-2
WEBサーバ	1-4, 3-16, 5-2
Web設定	5-2
パスワード変更	5-4
電話帳の名前検索	5-6
電話帳の電話番号検索	5-7
電話帳のグループ検索	5-8
電話帳の編集・削除	5-9
新規電話番号登録	5-10
グループ管理	5-11
電話帳のバックアップ	5-12
電話帳の復元	5-13
WEP	3-6
暗号化ビット長	3-6
WEPキー	3-7
デフォルト送信キー	3-6
WPA-PSK	3-6, 3-7
事前共有キー	3-6, 3-7

あ

暗号化	1-3, 2-3, 3-6
-----	---------------

か

管理者パスワード	3-2, 3-11
----------	-----------

さ

サーバ	3-10
プロキシサーバ	3-10
レジスタサーバ	3-10
サブネットマスク	1-3, 3-8
シグナル	1-3, 2-3
初期化	3-17, 3-18, 3-20
初期化用パスワード	3-18, 3-20

初期設定ツール	3-15, 4-2
電話帳の保存	4-3
電話帳の送信	4-4
電話帳の転送	4-6
初期設定	4-8
ファームウェアバージョンアップ	3-15

た

チャンネル	1-3, 2-3
デフォルトゲートウェイ	1-3, 3-8

な

ネットワーク検索	2-3, 2-4
ネットワーク接続	2-6
再接続	2-6
切断	2-6

は

バージョン	1-5
バージョンアップ	3-13, 3-15
オフラインのバージョンアップ	3-15
オンラインのバージョンアップ	3-13
パスワードリセット	3-12
番号設定	1-7
内線番号指定	1-7
内線番号選択	1-7
ビーコン間隔	1-3, 2-3
プロファイル名	1-3, 3-4

ま

モード	1-3, 2-3, 3-6
-----	---------------

ら

ログ表示	2-7
全件削除	2-8

注 意

本商品は、外国為替および外国貿易法が定める規制貨物に該当いたします。

本商品は、国内でのご利用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

NOTICE

This product, which is intended for use in Japan, is a controlled product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations, from the Japanese Government.

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ： 【NTT東日本】 <http://www.east-plus.com/>

【NTT西日本】 <http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方でご不明の点がございましたら、下記へお気軽にご相談ください。

NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

本商品の取り扱いに関するお問い合わせ



0120-710444

対応時間は9:00～21:00

年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

携帯電話、PHS、050IP電話からご利用の場合03-5667-7200

（ご利用の際には、通話料がかかります）

故障に関するお問い合わせ



0120-242751

24時間年中無休

故障修理等の対応時間は平日9:00～17:00

土・日・祝日および1月1日～1月3日は休業とさせていただきます。

NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

トークニーマ



0120-109217

携帯電話、PHS、050IP電話からのご利用は

東海、北陸、近畿、中国、四国地区

06-6341-5411（通話料がかかります）

九州地区

092-720-4862（通話料がかかります）

対応時間は9:00～21:00

年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

故障に関するお問い合わせ



0120-248995

24時間年中無休

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

